

## 展示室5 Plants 植物を描く

2023年4月22日(土)～6月18日(日)

四季の変化に恵まれた日本では、春から夏にかけて花や緑に満たされた風景に身を置くことができません。それを反映する絵画もまた数多く描かれてきました。この季節に合わせて、当館のコレクションより、植物というキーワードを通して、樹木や花、そしてそれをとりまく自然環境を描いた作品を選んで特集いたします。

長い伝統に根ざした花を描く静物画や、濃淡様々な緑が広がる風景、生命の象徴として描かれる繁茂する花や樹木、独特の技法や表現を用いて表された現代の美術における植物など、瑞々しく多彩な植物の表現をご紹介します。

No.	作者名	(生没年)	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	備考
1	中村節也	(1905-1991)	花卉水庭	1935	油彩・カンヴァス	130.3×162.1	
2	湯浅一郎	(1868-1931)	立葵		油彩・カンヴァス	70.0×55.5	湯浅ゆくゑ氏・湯浅太助氏寄贈
3	山口 薫	(1907-1968)	風景	1927	油彩・カンヴァス	53.0×65.2	山口マサ氏寄贈
4		(1907-1968)	神話	1936	油彩・カンヴァス	91.0×65.0	山口マサ氏寄贈
5		(1907-1968)	竹の林と娘の顔	1966	油彩・カンヴァス	130.3.0×162.3	群馬銀行寄贈
6		(1907-1968)	白樺林の馬と池	1967	油彩・カンヴァス	130.3.0×162.3	群馬銀行寄贈
7	南城一夫	(1900-1986)	赤い花	1946	油彩・カンヴァス	52.5×40.5	
8			花	1950	油彩・カンヴァス	72.5×60.6	
9			はず池の鯉	1956	油彩・カンヴァス	72.8×61.0	
10			ひまわり	1965	油彩・板	53.0×46.0	
11	仲田好江	(1902-1995)	追分風景	1941	油彩・カンヴァス	60.8×72.8	
12	川隅路之助	(1906-1993)	尾瀬A	1963	油彩・カンヴァス	97.0×130.3	川隅俊郎氏寄贈
13	岡 鹿之助	(1898-1978)	花と廃墟	1966	油彩・カンヴァス	91.0×72.7	
14	福沢一郎	(1898-1992)	ダンテ暗闇の森へ	1971	アクリル・カンヴァス	181.8×227.3	作者寄贈
15			群馬県民会館第一緞帳下絵	1971	アクリル・カンヴァス	100.0×200.0	作者寄贈
16	秋岡美帆	(1952-)	木の葉をふるわせ	1985	アクリル・カンヴァス	200.0×200.0	
17	木村忠太	(1917-1987)	ポプラ	1987	油彩・カンヴァス	130.2×162.3	木村幸子氏寄贈
18	押江千衣子	(1969-)	すずなり	1994	オイルパステル、油彩、水彩、カンヴァスにモデリングペースト	130.3×162.0	寄託作品
19			カシン	1998	油彩、オイルパステル・綿布	72.7×91.0	寄託作品
20			あまいにおい	1999	油彩、オイルパステル・カンヴァス	227.0×324.0	
21			におい	1999	オイルパステル、油彩・カンヴァス	72.7×91.0	寄託作品
22			アミノメ	2000	オイルパステル、油彩・カンヴァス	53.0×53.0	寄託作品

群馬県立近代美術館